東筑摩塩尻 PTA 連合会　新役員研修会　議事録

平成 28 年 6 月 25 日（土）

午前 10：00～午前 11：30　山形小学校体育館

進行　倉田　ゆか

1 開会のことば　　東筑摩塩尻 PTA 連合会副会長　佐藤　利江

2 会長あいさつ　　東筑摩塩尻 PTA 連合会　会長　清水　哲也

3 講話　（約 80 分）

テーマ：子どもたちをとりまくネット環境情報モラル

講師　：長野県総合教育センター　情報・産業教育部主任指導主事

小林　重喜先生　他 1 名

配布資料、プロジェクターを使用し、スマートフォンやゲーム機に潜む危険性、トラブルに巻き込まれたときの対策について教えていただきました。

資料に無い内容…

昔は大家族だったため、家族の中でルールができていた。また、そのルールを子供に伝える大人も、両親のみではなく祖父母や近所の方など大勢いた。インターネットを使うときのルールも含め、家庭でよく話し合うことが重要。

人には「自己肯定感」「自己有用感」が大切である。

「自己肯定感」は両親や教師からの愛情で生まれてくるもの。

最後までやり抜くことを教えることも大切。躓いたときに、折れてしまうか・折れないか？折れずに続けた場合、グループや仲間ができる。グループや仲間に助けられ、今度は自分が仲間を助けたいという気持ちになる。グループや仲間にとって自分が役に立つ・必要であるという気持ちが「自己有用感」である。家庭でのお手伝いや地域活動で地域のモラルなどを守り、周囲に助けてもらいながら自己有用感が育っていく。

グローバル社会に向けて、自己解決能力、キャリアプランニング能力が大切になってくる。また、人と話すことができるコミュニケーション能力も必要である。失敗しても、その失敗が必要であるため、両親も子どもの失敗を防ぐのではなく見守ることも大切である。

質問　「自己ユウヨウ感のユウヨウとはどのような漢字になりますか？」

回答　「有用」となります。

質問　「被害をうけたときのステップについて教えてください。」

回答　弁護士の前に、家庭で発覚した場合は先ずは学校に相談。その後必要に応じて、

警察や弁護士に相談するとよい。警察で弁護士を紹介してもらえないか相談することもできる。

アンケートの記入（約５分）

４お礼の言葉　　東筑摩塩尻 PTA 連合会副会長　川崎　透

５閉会のことば　　東筑摩塩尻 PTA 連合会副会長　佐藤　利江

出口にてアンケート用紙を回収した。